



MS344-47010/11 サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はTRDサイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS344-47010-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	プリウス 全適合 ~'20. 6
MS344-47010-A2	プラチナホワイトパールマカ (089)	プリウス 全適合
MS344-47010-C0	アティチュードブラックマカ (218)	
MS344-47011-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

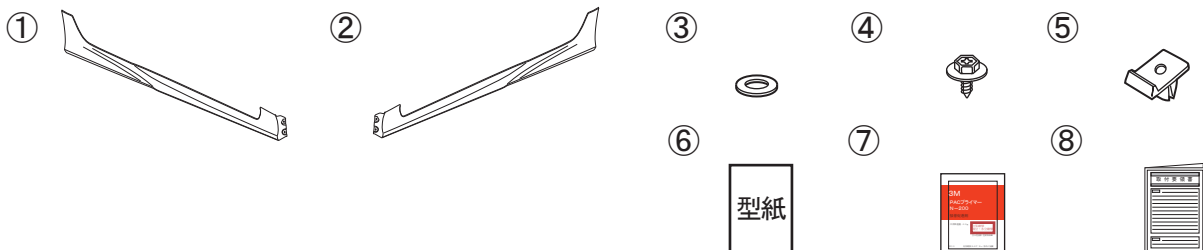
■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	サイドスカート RH		1	
②	サイドスカート LH		1	
③	ラバーワッシャー		2	厚さ 2mm
④	タッピングスクリュー		6	6×16
⑤	グロメット		6	
⑥	型紙		1	
⑦	PACプライマー (赤袋)		1	N-200
⑧	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。

以下、MS344-47011-NP (未塗装品セット) のみに同梱

No.	品名	品番	個数	備考
⑨	モール		(各2)	黒/グレー L=2200mm
⑩	PACプライマー (青袋)		1	K-500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。



以下、MS344-47011-NP (未塗装品セット) のみに同梱



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

⚠️ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠️ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

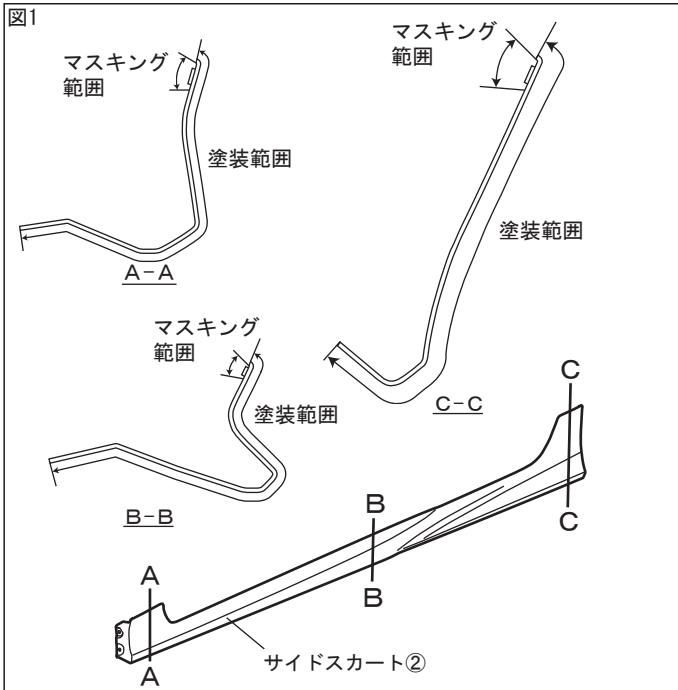
- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS344-47010-NP) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



□サイドスカートの塗装

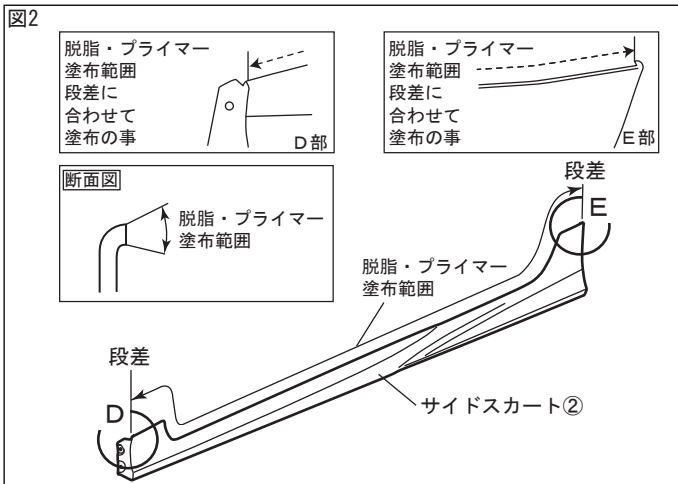
※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. 図1のようにサイドスカート②を塗装する。

⚠注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (以下IPAという) を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。サーフェーサーが溶ける恐れがあります。

⚠注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。



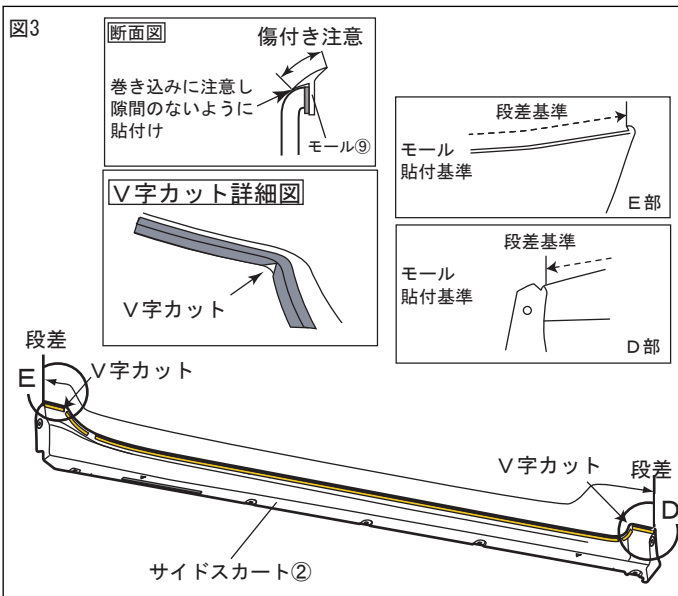
□モールの貼付け

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. 図2のようにモール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑩を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残し、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図3のようにサイドスカート①に、モール⑨の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。

{49N (5kgf) 以上}

モール⑨は長めに設定されているので、長さに合わせてハサミ等で切り落とす。

⚠注意：モール⑨は、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モールの色を選択し貼付けてください。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図4

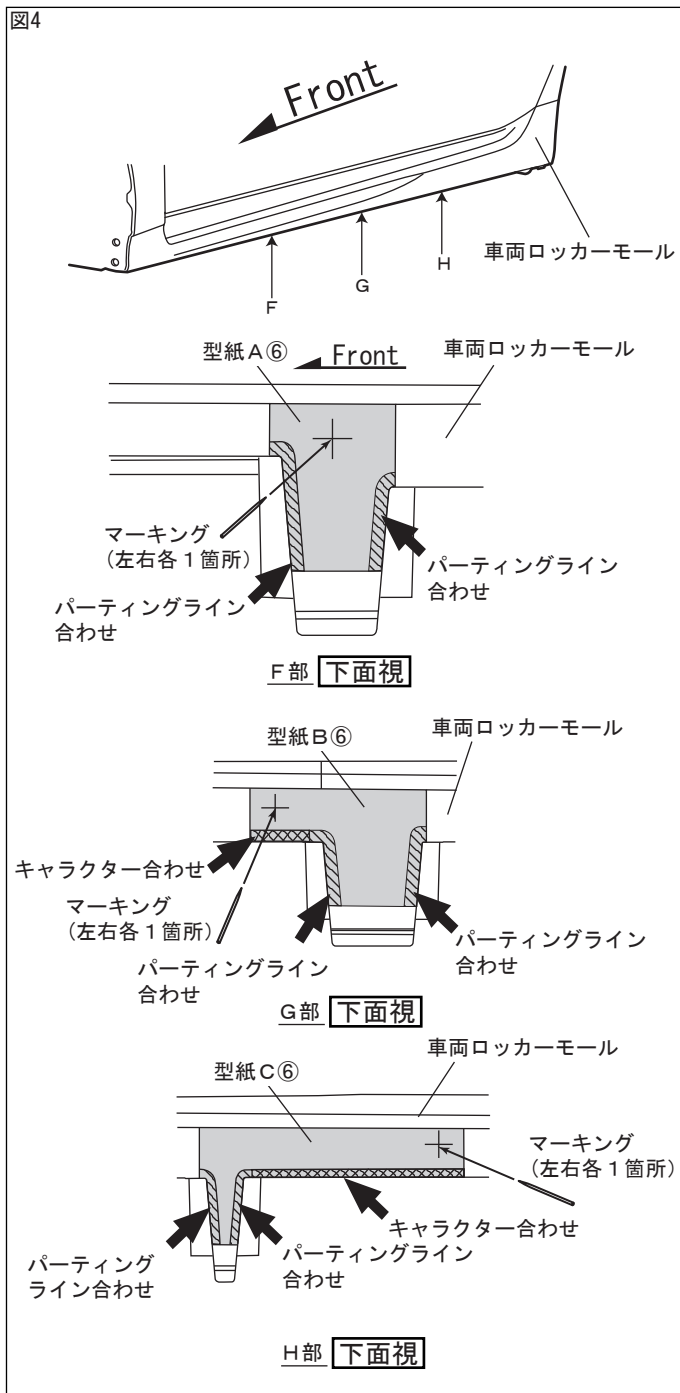
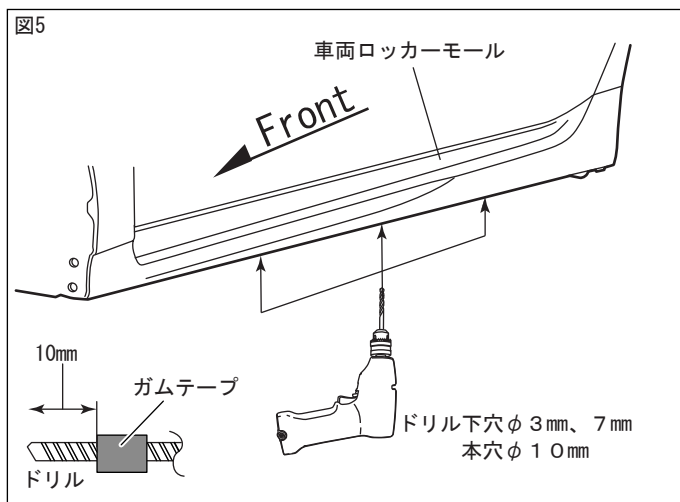


図5



□取付準備

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. 型紙⑥から型紙A、型紙B、型紙Cを切り取る。
2. 図4のように型紙A、型紙B、型紙Cの斜線部をそれぞれ下面形状に合わせて貼り付けマーキングする。
3. 型紙A、型紙B、型紙Cを剥がす。
4. 型紙A、型紙B、型紙Cのマーキング位置にキリ等で下穴を開ける。

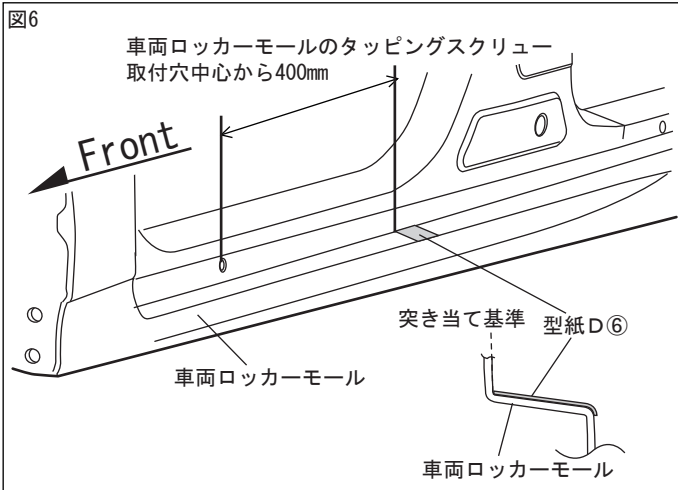
(左右各3箇所)

5. 図5のようにドリルの先端にガムテープを巻きつけ、ストッパーを作る。車両ロッカーモールのマーキング位置に、φ3、φ7のドリルで下穴加工を行い、φ10のドリルで本穴加工を行う。(左右各3箇所)
6. 穴のバリを取り除く。(左右各3箇所)

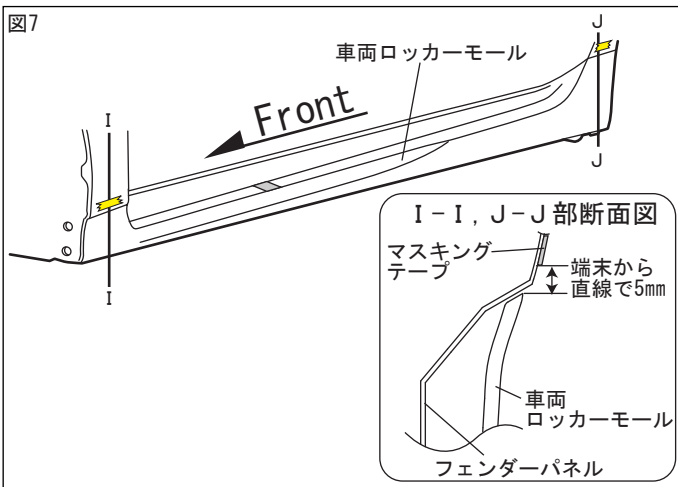
アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：作業時は保護メガネを着用してください。

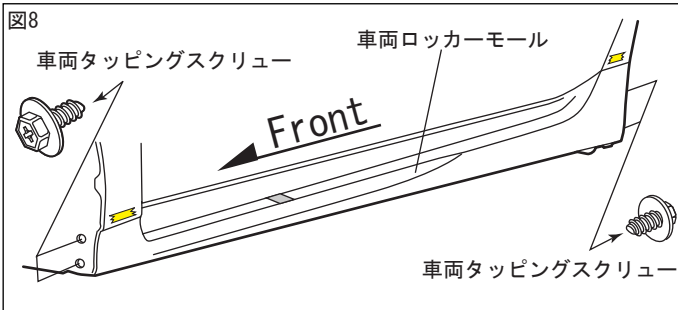
注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意して行ってください。



7. フロントドアを開け、型紙⑥の型紙Dを切り取り、図6のように車両ロッカーモールに突き当て基準で貼り付ける。

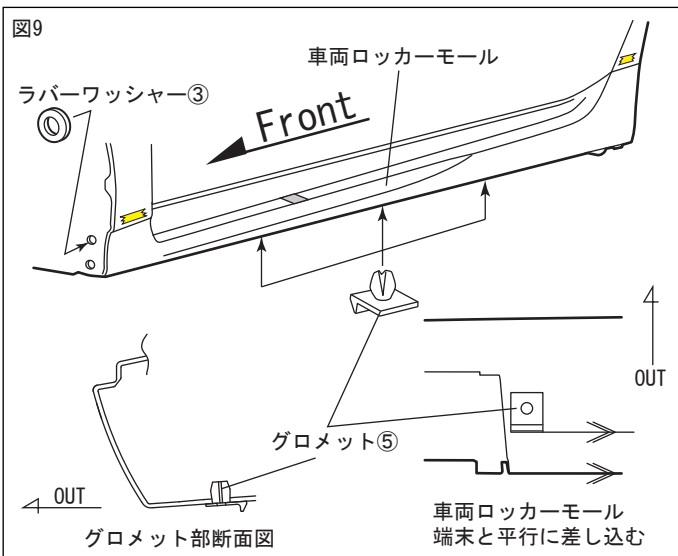


8. 図7のように、フェンダーパネルの取り付け高さ位置にマスキングテープでマーキングする。
(左右各4箇所)



9. 図8のように、車両ロッカーモールの車両タッピングスクリューを取り外す。
(左右各4箇所)

⚠注意：取外した車両タッピングスクリューは再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

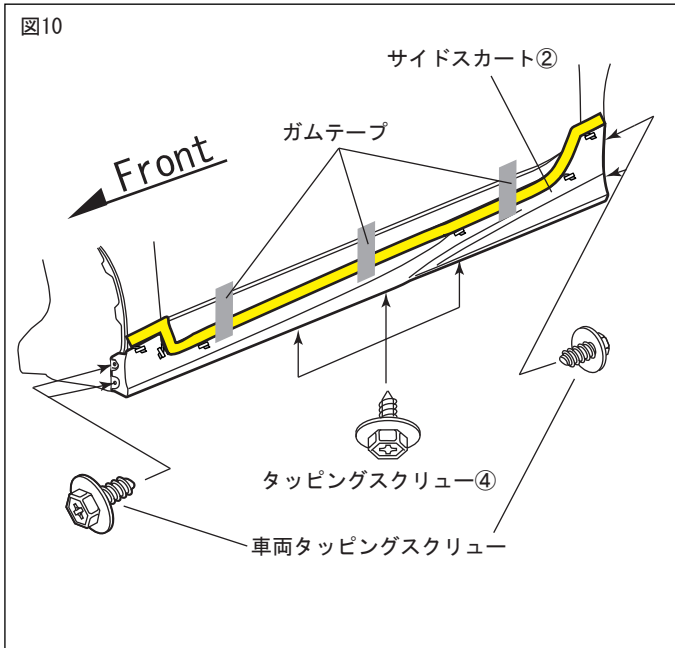


10. 図9のように、車両タッピングスクリューを外した穴の車両フロント上側にラバーワッシャー③を貼り付ける。
(左右各1箇所)

11. 図9のように、穴開けした下面にグロメット⑤を差し込む向きに注意しながら差し込む。
(左右各3箇所)

⚠注意：図9のようにグロメット⑤の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとタッピングスクリュー④が取付かなくなります。

図10



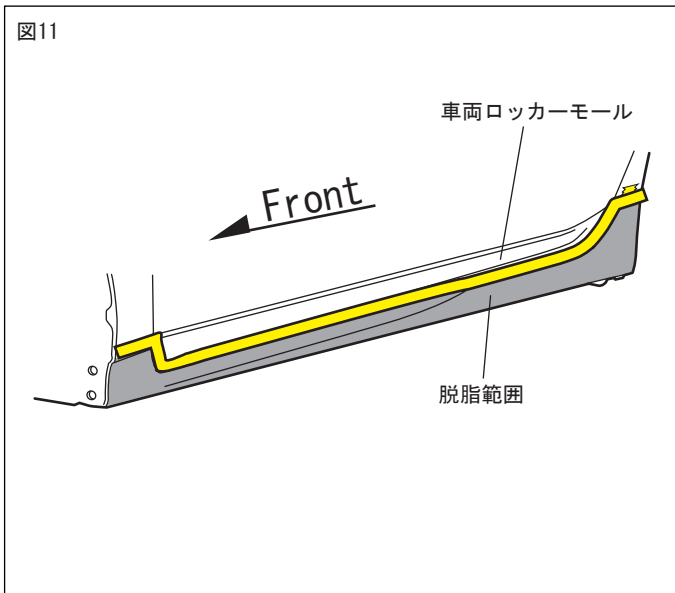
12. 図10のように車両ロッカーモールにサイドスカート②をかぶせサイドスカート②のモール上端を側面の取付高さマーキングに合わせてガムテープ等で仮固定する。

13. 図10のようにサイドスカート②のモール上端に合わせて車両にマスキングテープを貼付ける。

⚠ 注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

14. サイドスカート②を取外す。

図11



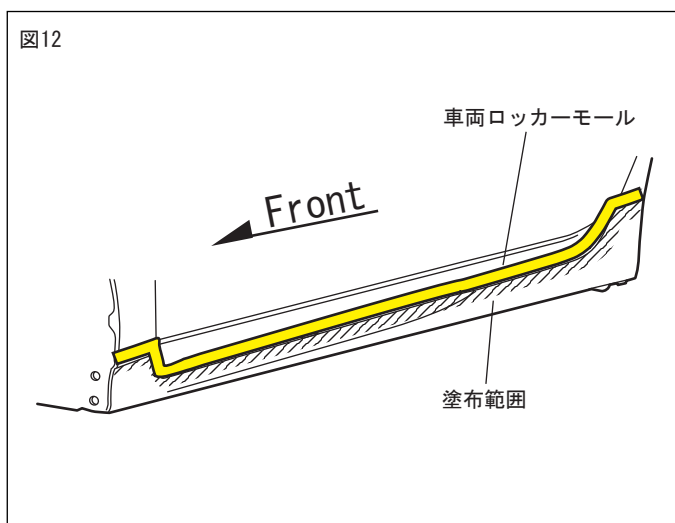
15. 図11のように車両ロッカーモールのサイドスカート②貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂する。

⚠ 警告：ボディコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行ってください。

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください

図12



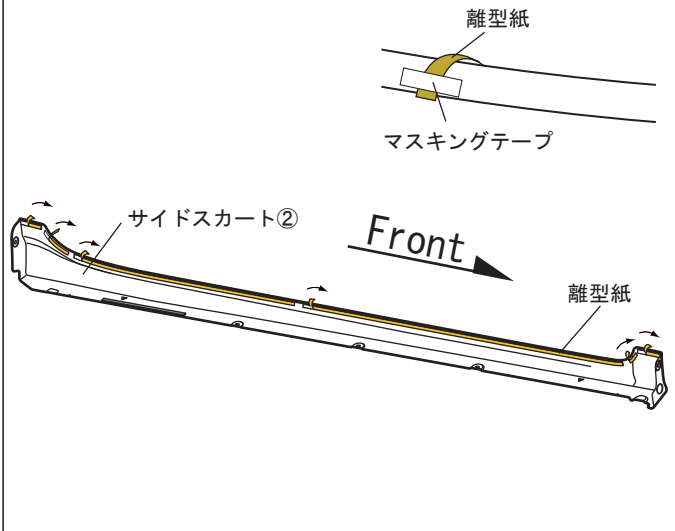
16. 図12のように車両ロッカーモールのサイドスカート②貼付部にPACプライマーN-200⑦を塗布する。

⚠ 注意：プライマー塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにIPA又はホワイトガソリン等で拭き取ってください。付着しますと、変色する事がありますので注意してください。

17. マスキングテープを剥がす。

⚠ 注意：車両ロッカーモール取付け高さマーキングは剥がさないでください。

図13

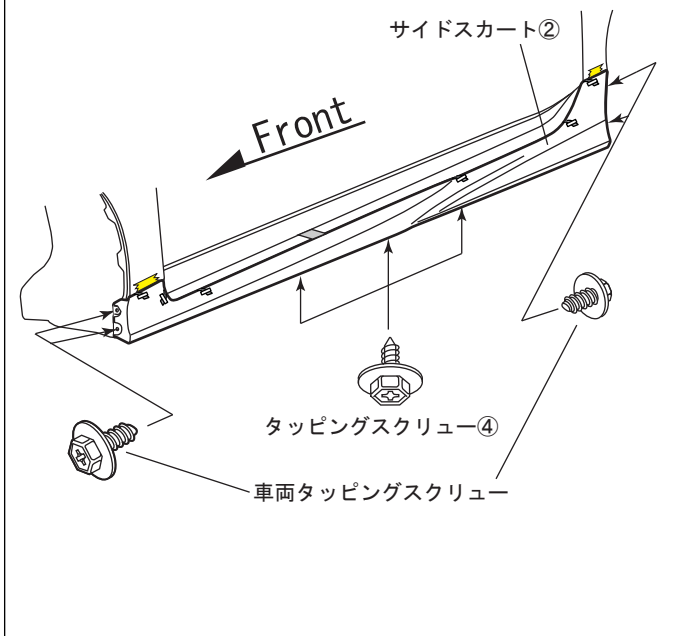


18. 図13のようにサイドスカート②の両面テープの離型紙を、後方から前方に向かって約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。

(左右各6箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取り付けが出来なくなります。

図14



□取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. サイドスカート②を車両ロッカーモールにかぶせ、ホイールハウスの穴を車両タッピングスクリューで仮締めする。

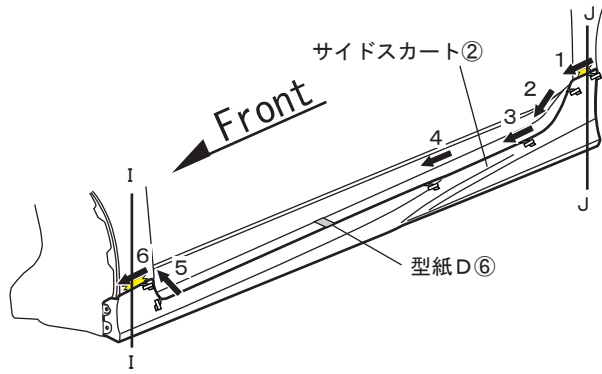
(左右各4箇所)

👉アドバイス：車両タッピングスクリューが仮締めしづらい場合は、タイヤを取外してください。

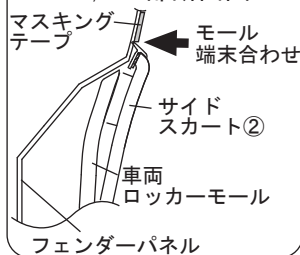
2. サイドスカート②の下面をタッピングスクリュー④にて仮締めする。

(左右各3箇所)

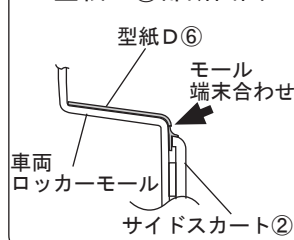
図15



I-I, J-J部断面図



型紙D⑥部断面図



3. 図15のようにサイドスカート②の取付高さを合わせ、サイドスカート②と車両ロッカーモールにスキが無いを確認し、高さ位置を合わせ、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼り付け圧着する。
(左右 各6箇所)
[49N (5kgf) 以上]

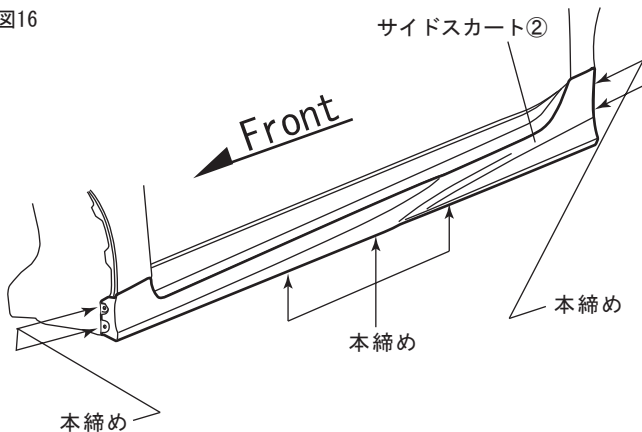
⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

図16



※図14で仮締めした箇所の本締め

4. 図16のように仮締めしておいた車両タッピングスクリュー（左右各4箇所）とタッピングスクリュー④（左右各3箇所）でサイドスカート②を本締めする。
5. 高さ合わせ部の型紙を剥がす。
(左右各1箇所)

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付けていないことを確認する。
3. 本取付けに伴い分解・着脱した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行って下さい。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-2121

<https://www.trdparts.jp/>